



2025年4月

印西市立子ども発達センター
たんぽぽ



作業療法ってなに？

どんなことを見てくれるの？何を相談したらいいの？

子どもたちの「作業」である“あそび”を使って、感覚・運動、手の操作、日常生活動作(食事、排泄、着替えなど)、コミュニケーションにつながる支援を行います。

子どもが何に困っているの？どういうところがつまづいているの？観察・分析をしながら、その子にあった遊びを提供していきます。

例えば、身体の動かし方がぎこちない、食具がうまく使えない、手が汚れるのをすごく嫌がる、お友達とうまく遊べない、物の扱いが難しい等、どんなことでも大丈夫です。気軽にご相談ください。



楽しく身体を動かそう！

たんぽぽの設定遊びは課題の粗大遊具を使って、高いところに登ったり、滑ったり、くぐったりと発達に必要な身体の土台作りを行っていきます。



子どもの「できた！」という経験から「やってみよう！」と自分でチャレンジすることを大切にしていきます。

発達につながるような遊びやお家でできることを作業療法の立場から、作業療法だよりで発信していきたいと思います。